

令和5年度 全建の研修事業における新型コロナウイルス感染症への対応について

令和 5年 5月 8日
(一社) 全日本建設技術協会

令和4年度の全建の研修事業は、定員を設けて募集人数を減らすとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止における必要な対策を講じた上で実施しました。

この度、令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行されたことを踏まえ、研修事業は、これまでの対応を見直した上で実施します。

なお、今後の感染状況や社会情勢の変化等により、実施方法を変更する場合があります。
その場合は、当協会ホームページで公表するとともに、各地方協会等へメールによりお知らせします。

【募集人数について】

<講習会/聴講>

1. 聴講については、過去の実績を基に収容人数に余裕のある会場選定を行い、募集は、定員を設けずに実施します。

<講習会/現場研修>

2. 現場研修については、使用する大型バスの定員に応じた乗車定員（通常45名又は49名）での運行とし、募集は、定員を設けずに実施します。

<実地研修会>

3. 受け入れ先の現場条件により、聴講・現場研修ともに定員を設けた上で実施します。移動については、使用するバスの定員に応じた乗車定員で運行します。

【会場での感染予防対応等】

1. 過去の実績を基に、収容人数に余裕のある会場選定を行います。
2. 当日の受付は、受講者と会場スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行うように努めます。
3. 講習中でも換気を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。
4. マスク着用については、参加者ご自身の判断を基本とし、必要に応じた対応をお願いします*。また、適宜、館内の消毒液や洗面所の液体石鹸等による手指消毒等、基本的な感染対策にご協力ください。
5. 発熱や咳など体調不良の場合はご来場を見合わせてください。
6. 講習会場で発熱などの体調不良が発症した場合は、受講をご遠慮ください。
7. 必要に応じて、適宜、ドアノブや使用機材等の消毒を行います。

【現場研修（バス等）での感染予防対応等】

1. バス車内・視察現場等では、参加者とスタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行うように努めます。
2. マスク着用については、参加者ご自身の判断を基本とし、必要に応じた対応をお願いします*。
3. バス車内は、外気換気モードによるエアコンの使用を基本とし、別途、感染症対策専用の機能等を搭載している場合は、参加者へご案内します。
4. バス乗降時には、消毒液を用意しますので、手指の消毒のご協力をお願いします。
5. 必要に応じて、適宜、バス車内の手すりや使用機材等の消毒を行います。

※厚生労働省では、混雑した電車・バスに乗車する際のマスク着用を推奨しています。
(別紙参照)

新型コロナウイルス感染症は5類感染症になりました

2023年5月8日から

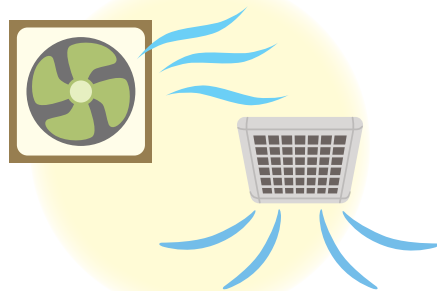
感染対策は**個人・事業者の判断が基本**となります

..... 引き続き、以下の対策は有効です

換気



●換気の方法として「**機械換気(24時間換気システムや換気扇)**」または「**自然換気(窓開け)**」があります。



手洗い・
手指消毒



マスク
着用



●**重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、**
以下のような場合にはマスクを着用しましょう。



受診時や医療機関・高齢者施設
などを訪問する時



通勤ラッシュ時など
混雑した電車・バスに乗車する時

※事業者の判断でマスク着用を求められる場合があります。

- ◆症状がある場合に外出をする際は、人混みは避け、マスクを着用しましょう。
- ◆事前にコロナ抗原検査キットや解熱剤などの常備薬を準備しておく心安いです。

